

2009.3.18

委員 関 哲 夫

## わが国企業統治問題の今日的意義と論点

### 健全で活力ある資本市場の構築

1. 資本市場の機能不全
2. 資本市場をめぐる企業不祥事の多発
3. 国際的に通用する企業統治体制への対応  
会計基準・監査基準のコンバージェンス
4. その他

別紙 1

別紙 2

### 企業統治の主たる課題

1. トップ人事
2. 報酬
3. 株主と経営執行に関する利害調整

- (1) 買収防衛
- (2) 第三者割当増資
- (3) 親子上場
- (4) 株主代表訴訟
- (5) その他

4. 内部統制システムの構築と運用

- (1) 経営意志決定の合目的性
- (2) 財務報告の信頼性
- (3) コンプライアンス

### 法的インフラの現状と課題

- ・ハードロー、ソフトロー
- ・プリンシプルベース、ルールベース
- ・公開会社法

## 論点と若干の考察

1. 委員会設置会社、監査役会設置会社
2. 非執行役員（監査役含む）の役割強化と資格要件 別紙 3
3. 会社法と金融商品取引法との「二重」監査問題  
（監査役監査の「期ずれ」問題）
4. 監査法人に対するインセンティブのねじれ問題 別紙 4
5. 親会社取締役による子会社に対する指揮命令権  
（企業集団におけるガバナンス問題）
6. その他

（注）「上場会社に関するコーポレートガバナンス上の諸課題について」  
監査役協会主催による有識者懇談会（3月下旬発表予定）

以 上